

令和8年度 第2回堺市東区政策会議 議事要旨

開催日時 令和8年8月27日（木） 午前10時30分から午前12時00分まで
開催場所 東区役所2階 201・202会議室
出席構成員 池崎守、池田一紗、梅井良雄、尾張嘉平、河合涼子、川上浩、小西貢、佐藤康晴、
（参考人含む）高落俊次、高木悠里、西川孝弘、林聡子、福永浩子、正木幸彦、松島亮次、森本昌子、
山本公三 （以上17名）（50音順・敬称略）
事務局職員 東区役所 立花区長、本村副区長、速水保健福祉総合センター所長、
西口企画総務課長、船津自治推進課長
企画総務課 友兼課長補佐、井元主査、植田、松本
傍聴 傍聴人なし

次第 1 開会
2 議題 (1) 堺市東区まちが好き！ひとが好き！ビジョンの推進について【報告】
(2) 文化発信の取組について
(3) 歴史発掘の取組について
(4) 今後の会議予定について
3 閉会
配付資料 第2回堺市東区政策会議 会議次第及び資料
第2回堺市東区政策会議 座席表
参考資料「東区わくわく散策マップ」

【会議内容概要】

1 開会

事務局の進行により配付資料の確認後、本会議が公開であること、傍聴者が0名であること、及び構成員5名が欠席であることを報告。

2 議題

(1) 堺市東区まちが好き！ひとが好き！ビジョンの推進について【報告】

事務局から資料をもとにビジョンの周知・浸透に向けた取組状況について報告。

【各発言要旨】

- （座長）区民からの反響はどうか。
- （事務局）特大ポスターを駅舎に掲示するなど、様々な所で「東区ビジョンを見た」との区民の声が届いている。ビジョンの周知活動を引き続き進めていく。
- （構成員）ビジョンに掲載された地域の身近な風景やこども達の活動写真等が関心を引き、幅広い世代への周知に効果的である。ビジョンを伝える広報ツールとしてよくできている

との意見があった。

- （事務局）視覚障害者へのビジョン周知の対応として、写真の説明も含む音訳版を製作中。図書館などでも配架を予定している。

（2）文化発信の取組について

事務局から資料をもとに文化発信の取組について提案。

【各発言要旨】

- （座長）以前は阪和自動車道高架下や他の場所でも落書きが多数見受けられた。そこに東区をアピールする書や絵画などの作品を展示することは区の魅力発信だけでなく、景観の向上や落書きの抑止、さらには地域の安全・安心な環境の確保にもつながる。
また、こどもの絵画を本人が住む校区の掲示板に貼り出すというのはこどもたちにとって大きな喜びにつながる。区内 400 か所ほどある掲示板に貼るのはどうか。
- その他、学校への対応、作品のテーマ、掲示場所、掲示方法、管理方法などについて活発な意見交換が行われた。
- （座長）事務局案及び構成員からの提案を踏まえ、引き続き検討・実施していきたい。

【全員、了承】

（3）歴史発掘の取組について

事務局から資料をもとに歴史発掘の取組について提案。

【各発言要旨】

- （座長）自分の住むまちを誇る気持ちは誰もが持っている。地域を歩きながら新たな魅力にふれることは、郷土への愛着や誇りの醸成につながるため、有意義な取組である。
今回はふれあい文化祭と同日にウォーキングイベントを開催するため、ウォーキングの参加者がそのまま文化祭の講演に参加できる流れが望ましい。
- （事務局）ウォーキングコース内の歴史スポットで解説をする想定である。
- 歩くことは健康づくりや健康寿命の延伸にも寄与する。
- こどもの参加をきっかけに、保護者や祖父母世代の地域への関心も高まることが期待される。
- （座長）本日いただいた意見を踏まえ、内容を整理し進めていくことでよいか。

【全員、了承】

（4）今後の会議開催予定

事務局から資料をもとに今後の会議開催予定について報告。

【各発言要旨】

- （事務局）前回会議でのご意見を踏まえ、より幅広い意見を反映するため全体会議の開催回数を増やすことを提案。

【全員、了承】

- （事務局）今後も東区らしく、委員との自由な意見交換を重ねながら会議を進め、東区の区政運営に生かしていきたい。

3 閉会